

2020年12月22日

各位

アストモスエネルギー株式会社

東ティモール国立大学向け奨学金贈呈式開催について

アストモスエネルギー株式会社(本社:東京都千代田区 社長:小笠原 剛、以下「当社」)は12月15日(火)、東ティモールにて同国立大学(以下「UNTL」)に在籍する学生を対象とした奨学金贈呈式を開催しましたのでお知らせします。

当社は2015年に本奨学金制度を創設し、これまで100名の学生へ奨学金を支給し、その内、優秀な学生計8名を日本へ招待し、日本の文化や学生の専攻分野に関する研修を実施して参りました。本活動は東ティモール政府からも高く評価されております。

式典には同大学関係者、及び奨学生20名とその家族を含めた総勢50名が参加し、マーティンUNTL 学長から奨学金制度設立に対する当社への謝辞を頂き、また、同学長から奨学生一人ひとりに激励の言葉とともに奨学金授与書を手渡しました。

■ 奨学金制度の概要

- (1)対象 UNTL に在籍する2学年～4学年の全学部を対象に毎年20名程度を選抜
- (2)奨学金 学生1名あたり500米ドル
- (3)その他 例年、最優秀奨学生を2名選抜し、約1週間の日本研修を行っていましたが、本年は新型コロナウイルス感染症の影響により見送りとしました。

■ 東ティモール民主共和国(以下「東ティモール」)の概要

東ティモールはインドネシア・バリ島東方のティモール島東部に位置する、21世紀最初の独立国です。当社は2008年から豪州/東ティモールの共同石油開発海域の「バユ・ウンダン・ガス田」から輸出されるLPガスを購入しております。

■ 奨学金制度創設の背景

当社は、同国との長期に亘るLPガスの安定供給に謝意を表明し、同国の掲げる持続可能な経済の構築に寄与する人材育成を図り、日本とのより一層の関係強化に貢献していくことを目的として、2015年にUNTLに在籍する学生を対象とした奨学金制度を創設しました。

以上

■ 贈呈式の模様



奨学金贈呈式で奨学金受給者UNTL 学生20 名との記念撮影。

UNTLの学長や各学部長等大学関係者の他、在東ティモール日本大使館、東ティモール石油資源省関係者が出席した。当社は高橋国際事業本部副本部長がリモートで同授与式に参加した。



証書贈呈の様子。マーティン UNTL 学長から一人ひとりに手渡された。

【本件に関するお問い合わせ先】

総務部 進藤 電話:050-3815-4884

e-mail: kuniaki.shinto@astomos.com

URL:<http://www.astomos.com>